



ACCENTURE CAREER

アクセンチュア株式会社 会社説明

VIDEO TRANSCRIPT

00:05 テクノロジーの力を活用して、未来を実現する総合コンサルティング企業、アクセンチュア。私達のパーパスは、テクノロジーと人間の創意工夫で、まだ見ぬ未来を実現すること。アクセンチュアは、保有するテクノロジーと社員のクリエイティブな知見を活用して、世の中になかったサービスを提供し、社会に大きなインパクトを与えることを目指しています。

【Fact】 <数字で見るアクセンチュア>

00:32 それでは、アクセンチュアの会社概要をご説明します。アクセンチュアは、世界各国に拠点があるグローバル企業です。日本国内においてもビジネスの拡大に伴い、社員数が年々増加しています。様々な専門性や経験を持つメンバーとともに、グローバル全体で先進事例を共有し合うことができるネットワークこそが私達の強みです。

01:00 国内外の売上実績は、グローバル日本ともに順調で、日本法人においては、近年連続して2桁成長を遂げています。アクセンチュアのお客様は、10年以上の長期的なお付き合いのあるお客様が多く、それも各業界をリードするような大企業が中心です。皆さんが知っている国内外の有名企業の中には、アクセンチュアのお客様も多数いらっしゃいます。

Copyright © 2022 Accenture

All rights reserved.

Accenture and its logo

are registered trademarks

of Accenture.

【Business】 <アクセントゥアのサービス体制>

1:28 次に、アクセントゥアのビジネスをご紹介します。アクセントゥアが提供するサービス領域は、5つ。戦略立案から業務変革の実行まで伴走するStrategy & Consulting。暮らしの変化に共鳴し、クリエイティブやテクノロジーを駆使してビジネス成長を支援するSong。最先端の技術を駆使してイノベーションを実現するTechnology。人とデジタルの力で価値を生むOperations Service。研究開発や製造など、モノづくりのデジタル変革を支援するIndustry X。これらのスペシャリストがコラボレーションしながら、戦略から実行まで一気通貫でお客様を支援できる体制をとっています。

02:11 入社後は、特定の専門領域を高めてキャリアアップしていただくことはもちろん、ご自身の希望で異なる領域へ挑戦することも可能です。

【Careers Marketplace】 <キャリアズマーケットプレイス>

2:21 というのも、アクセントゥアにはキャリアズマーケットプレイスというユニークな移動制度があります。

これは世界中のアクセントゥアオフィスの求人情報が掲載されている社内の転職サイトです。全社員に展開され、他の組織に興味がある、特定のスキルを伸ばしたい、と考えたときは、このサイトから、部門や国を超えて、自分の希望に合うポジションを探し、応募することができます。

02:48 応募する際、上司の許可を取る必要はなく、応募部門での選考通過、異動承認を経て、人事異動が実現します。自分のキャリアは自分で築くカルチャーが根付いているアクセントゥアならではの制度です。

<キャリアパスとカウンセリング制度>

3:03 それから、社員の成長をサポートする制度も整備されています。アクセンチュアには、社員一人ひとりに、People Leadと呼ばれる業務上の上司とは異なる上司がつき、キャリア構築の相談やフィードバックを受けることができます。社員は自分でPeople Leadを選ぶことも可能で、上司に話しづらいような業務上の悩みや中長期的なキャリアについても、ざっくばらんに相談することができます。

03:30 外資系というと、冷たく、個人プレーといった印象を持たれがちですが、私達は社員同士でのコミュニケーションを非常に大切にしており、そうした考え方がこの制度の背景にあります。

<人材育成・研修制度について>

03:45 アクセンチュアは、特定の商品を持つ企業ではありません。それゆえ、社員一人ひとりのパフォーマンスが何よりも大切であり、会社としても、社員がスキルを向上させるための豊富なトレーニングを提供しています。いつでもどこでも受講できるオンラインのトレーニングでは、各業界やテーマなど、身につけたいスキルを検索して学ぶことができます。

04:08 また、クラウド、AI、ブロックチェーン、メタバースなど、アクセンチュアが取り扱う主要なテクノロジーを、社員が理解することは極めて重要です。2020年度からは、全ての社員にテクノロジーを理解してもらうことを目的としたトレーニングプログラムであるTQ（Technology Quotient）を新たに導入しました。アクセンチュアでは、ユニークかつ実践的な内容のトレーニングの機会を豊富に揃えることで、社員一人ひとりに最適な成長の機会を提供しています。

【Work Environment】 <働き方改革 Project PRIDE>

4:42 アクセンチュアでは、2015年より独自の組織風土改革「Project PRIDE」を始動しました。「Project PRIDE」は、アクセンチュアで働く全ての人々がプロフェッショナルとしてのあり方に自信と誇りを持てる未来を創造する、全社員を巻き込んだイノベーション活動です。自分たちの会社や、やっていることにプライドを持てるようにしたいという経営層の願いが込められています。

05:08 取り組みを進めた結果、始動前と比べて、残業時間の減少、離職率の低下、女性社員比率の向上など、多数の実績を残しています。しかしこの取り組みはまだ道半ばです。私達はここで歩みを止めることなく、全社レベルで継続した改革を推進していきます。

<インクルージョン&ダイバーシティ>

05:29 次に、アクセンチュアにおけるInclusion & Diversityの全体像をご説明します。アクセンチュアでは、Inclusion & Diversityを経営戦略として掲げ、世界中の社員を含め、アクセンチュアに関わる全ての人にとって平等な環境の構築を目指しています。日本では2006年より、ジェンダー、クロスカルチャー、障害のある方、LGBTQの4領域に関する課題に重点的に取り組んでまいりました。

6:02 これまで、アクセンチュアが続けてきた取り組みの成果の一部をご紹介します。

まず、女性社員の比率。直近ではご覧の数字となっています。管理職や経営幹部に占める女性の割合も年々増加しています。また、アクセンチュアの男性社員の育児休業取得率は全国平均と比べてとても高く、取得日数の長さも際立っています。

06:26 ワーキングペアレンツが運営するオンラインコミュニティでの交流も盛んで、性別に関わらず、仕事とプライベートを両立しているロールモデルが多くいます。誰もが活躍できる環境を整えることが重要と考え、真のイクオリティの実現を目指すアクセントチュア。様々なバックグラウンドを持つ社員が共存することで、多様化するビジネスに合わせて、期待を上回る価値提供ができると考えています。

06:55 ビジネスを進めていく上で、Inclusion & Diversityは欠かせないものであるという考え方が、経営層を含め、アクセントチュアの社員に根付いているのです。

<アクセントチュアに必要なDNA>

07:08 最後に、アクセントチュアの社風や文化を表す言葉をご紹介します。Think straight, Talk straight : とことん考え抜き、ストレートに伝えるという意味の言葉です。アクセントチュアでは、オープンかつフラットな文化を目指しています。そのため、社員一人ひとりが、立場に関わらず、自分の考えを素直に発言することが歓迎されますし、自分の意思を明確に伝えることで、周りの支援を得ながら働いています。

07:38 また、世界各国でビジネスを展開していることもあり、国や組織文化など様々な壁を越えてグローバルワンチームでコラボレーションを実現しています。変化をもたらすアイデア、創意工夫や情熱をもとに、新しい価値を私達と共に作り出しませんか？アクセントチュアは日々、世界中の優秀な人材、最新かつ最先端のテクノロジーを活用して、あらゆる業界のリーダー企業と連携し、協業しています。

08:10 アクセントチュアとともに、前向きで持続的な変化を作り上げましょう。